

	冊	子	目	録	
		落	穂	拾	い

国立国会図書館 特別資料室所蔵

移民関係資料目録

平成9年3月末現在

1997年12月刊 B5 177, xviii. 非売品

はじめに

明治以来多数の日本人が海外に新天地を求め、希望に胸を膨らませ旅立っていった。時の移り変わりとともに、日本人移住者も一世から二世・三世へと世代交替し、入植時の資料が散逸（あるいは消滅）してしまうのではと危惧した国立国会図書館では、海外の日系人移住地に職員を派遣し移民関係資料の収集を始めた。

この目録は国立国会図書館が昭和59年度以降、海外日系人移住地（おもに中南米とハワイ）に職員を派遣し収集した様々な資料を提供するための特別資料室所管資料の目録である。図書・逐次刊行物・非図書資料の3部構成とした。収録数は2719タイトル（和書1163、洋書301、逐次刊行物504、非図書資料351タイトル）、巻末に著者名索引を付してある。

当初、この目録作成の企画時には、すでに図書として整理されている書庫本を含めた、当館が所蔵するすべての「移民関係資料」を網羅した総合的な目録を考えていた。そして、平成7年度の刊行物審議会で国立国会図書館所蔵移民資料目録（仮称）として刊行計画が認知され、目録刊行にむけて準備作業をすすめることになった。

編集作業の経緯

平成7年4月、壮大な企画案をもってスタートすることになったが、「移民関係資料」の概念や範囲の線引きが難しく、作業量も膨大になることから総合的な目録の作成はあきらめた。そして、特別資料室の所蔵目録を刊行することとし、本編の構成・排列などを決めた。

まず手始めに、特別資料室所管資料のカード目録をパソコン入力して、ミニデータベース化すると同時に目録刊行の基礎データにする方針をたてた。方針は決めてはみたものの、和書、洋書、和雑誌、洋雑誌、マイクロ資料、録音資料、文書資料と種類の多さに呆然としてしまった。ない知恵を絞り結局7種の超ミニデータベースに区分して入力作業にとりかかったが、作業の進捗状況を勘案すると、次年度以降の刊行にせざるを得なかった。

平成8年12月には和洋図書の入力作業が終了した。雑誌や非図書資料の入力をどのように進めたらいいかと頭を抱えているうちに年度末は目前に…。またしても年度内刊行に黄信号が点滅しはじめた。そして、残りの作業量を考えて発行日を平成9年6月末に延期した。

平成9年1月、決意もあらたに残りの入力作業と同時進行で入力済みデータの校正作業にとりかかった。校正ゲラは書名順・著者名順の二種類を出力し、入力データの全項目をこの二種類のゲラのいずれかで必ずチェックすることにした。この作業の中で発見した重複データの処理、単行書と継続刊行物に分かれた資料の訂正、その他のデータ修正をおこない、すべてのデータ入力と校正作業が終ったのは平成9年4月末であった。

平成9年5月、印刷所も決まり、いよいよ冊子刊行の最終段階にさしかかった。予定より遅れたが、意気揚々と7枚のテキストファイル形式フロッピーディスクに各データベースの入力項目および出力項目一覧を添えて印刷所に手渡したのが5月末であった。これで6月にはちよつと無理としても7月末には完成するであろうとほつと一息ついた。ところが思いもしなかつた落とし穴が大きな口をあけていたなんて！

初稿が出来上がるのを心待ちしていた

ところ、6月中旬になって印刷所の技術者を含む数名が来館して、当方の意図するところを再確認という一幕になった。印刷所ではテキストファイルの内容を版下と同程度のデータと思っていたため、出力不要項目があるとは夢想だにしていなかつたことが判明した。それを知つた時に作成担当者一同一瞬血の気を失つた。お互いに意志疎通ができ、事態が好転するまでの半月あまりの間、目には見えないものごとを正しく伝えることの難しさやもどかしさを実感させられた。

マイクロ資料

移(一)-D1

Matriculas de imigrantes Rolo 54~58
Sao Paulo [] 1981 マイクロフィルム
リール 5巻 35mm
(1969)

YB-471

亜国日報 1号(1947.7)~6096号(1991.5)
[東京] [国立国会図書館(製作)] [199-] マ
イクロフィルムリール 47巻 35mm
以後廃刊 新聞課へ移管
(1970)

移(三)-D7

アルゼンチン拓殖組合関係資料 [東京]
国立国会図書館(製作) 1991.9 マイクロフ
ィルムリール 15巻 35mm
原本の所蔵：アルゼンチン拓殖協同組合
(1971)

YB-477

梧州時事 Vol.32[通号]4548号(1946.
6.4)~[通号]4699号(1946.11.30) [東
京] 日本マイクロ写真(製作) 1985 マ
イクロフィルムリール 1巻 35mm
監修：国立国会図書館 欠あり 新聞課へ
移管
(1972)

移(三)-D10

新宅隆一・イシ関係資料 [東京] [国立国会
図書館(製作)] [1991] マイクロフィルム
リール 1巻 35mm
(1973)

文書資料

移(一)-ブラジル-112-2

「一九三拾六年頃の日本人会の活動状態」
ほか 17ファイル
(1992)

移(三)-メキシコ-29

Archivo General de la Nacion 所蔵資料
1函
(1993)

移(三)-メキシコ-30

Archivo Historico de Chiapas 所蔵資料
1函
電子複写による複製
(1954)

移(三)-メキシコ-31

Archivo Historico de Tapachula 所蔵資
料 1函
(1995)

移(一)-アルゼンチン-2-3

Asociacion Japonesa en la Argentina
17ファイル
(1996)

移(三)-メキシコ-28

Biblioteca "Condumex" 所蔵資料 1函
(1997)

移(三)-メキシコ-27

Biblioteca "Orozco y Berra" 所蔵資料
1函
(1998)

平成9年7月中旬、やっと、二段組第一次校正ゲラが出力された。数回にわたる校正作業が完了し、資料番号を付与して本編が完成したのは10月下旬であった。平成9年11月、著者名索引のために再びデータベースから著者名と資料番号を抽出した索引のゲラを出力して、校正作業に取りかかった。索引の作成にはこれといったトラブルはなく、12月初めに校了した。そして、平成9年12月15日にすべての作業を終えた。

編集を終えて

当 初、各種の言語が入り混じり、図書をはじめとして様々な形態の資料群を見て、本当に一冊の目録に纏められるものかと不安であった。当初の企画のように当館所蔵の「移民関係資料」をすべ

てを含めるとしたら、資料の所在確認とそのデータ抽出に要する作業量と時間は？特別資料室のカードの記載に遺漏はないか？主題を付与できるか？等々いろいろと解決しなければならない問題が多かった。結局、収録範囲を特別資料室所蔵資料に限定せざるをえないと決断し、データベース化と冊子編集の二兎を追い、パソコンでの入力を開始した。その後は「脱兎のごとく」といきたいところであったが、あちこちでもたつき予想外の時間を費やすことになってしまった。計画時から3年余、試行錯誤を繰り返しながらも、様々な資料群を纏めて完成した目録を手にして、内容に若干不満は残るもののやはり満足感をかみしめている。

(特別資料課 川名八千代)